

## 報 告

議案番号	議 案 名 概 要
報告 第 1 号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償の額の決定 8万円
報告 第 2 号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償の額の決定 51万4,950円
報告 第 3 号	専決処分の報告について 落枝に伴う事故による損害賠償の額の決定 32万4,000円
報告 第 4 号	専決処分の報告について 道路管理の瑕疵による損害賠償の額の決定 2万3,298円
報告 第 5 号	専決処分の報告について 水路敷除草作業に伴う事故による損害賠償の額の決定 19万5,965円
報告 第 6 号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償の額の決定 5万1,590円
報告 第 7 号	専決処分の報告について 無人航空機の墜落に伴う事故による損害賠償の額の決定 6万7,100円
報告 第 8 号	専決処分の報告について 津市立明合小学校長寿命化改修工事に係る工事請負契約の一部変更 変更前 1億4,171万3,000円 変更後 1億4,298万1,300円
報告 第 9 号	専決処分の報告について 津市立橋北中学校長寿命化改修工事に係る工事請負契約の一部変更 変更前 1億4,383万6,000円 変更後 1億4,985万6,300円

## 不採択とされた請願

請願番号	請 願 名 概 要	賛成議員
請 願 第 1 号	「核兵器禁止条約」に署名・批准を求める請願書  2017年7月に国連で採択された「核兵器禁止条約」について、日本政府は反対を表明しているが、今こそ日本は唯一の戦争被爆国として地球上の核兵器廃絶に向けて主導的役割を果たすべきである。そのために「核兵器禁止条約」への署名・批准を国の関係機関へ働きかけるよう請願する。  《賛成討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員》核抑止論には根本的な欠陥があり、核兵器の存在は地球を守ることにつながるとは到底言えない。唯一の戦争被爆国である日本が条約に参加すれば、核兵器廃絶の流れが加速すると考える。現在、全国713の地方議会が国に核兵器禁止条約への参加・批准・署名を求める意見書を採択していることから、核兵器の廃絶と世界の恒久平和を願い、「非核平和都市宣言」を掲げる津市が、請願を採択することを求め、賛成する。	滝勝弘、中野裕子、桂三発、堀口順也、安積むつみ、小島晴美、青山昇武

## 議員定数条例の一部改正案を可決 ～34人を30人に～



特別委員会報告書

津市議会では、議員定数に関する調査・研究を行うことを目的として、令和6年7月3日に議員定数検討特別委員会を設置し、令和7年2月4日までに7回の会議を開催しました。同特別委員会では、議員定数の削減を求める市民の声なども参考に、議員定数を4人減らして30人とすべきとする報告書を令和7年2月12日に議長に提出しました。

これを受け、令和7年3月25日に議員定数を減らすための議員提出議案が上程され、賛成多数で可決されました。

これにより、議員定数はこれまでの34人から30人となり、次回の市議会議員一般選挙から適用されることとなりました。